

2013年度 スポーツ科学部卒業論文作成・提出要領

I. 作成

1. 使用言語

- ・日本語とする。但し卒業研究担当教員が認めた場合は英語も可能とする。

2. 本文

- a) 横書きとする。印刷はA4判大の白紙を使用のこと。
- b) 印刷は表面のみとし、裏面は使用しない。
- c) 1頁の字数は **32字×25行(800字)** 相当とする。
- d) 上下左右のマージン(余白)を適当にとり、見やすく印刷する。
- e) 左マージンは製本時の綴じ込みを考慮して、約3cmとする。
- f) 引用・転載した場合は、**その旨と出典を全て明記すること。**
- g) 図・表には通し番号・キャプションを必ず付すこと。
- h) 英語を使用する場合は、「卒業論文を英語で作成するにあたっての諸注意」(10月下旬に掲示・配布)を参照のこと。

3. 要旨

- a) 要旨は日本語で作成する。
- b) 要旨の作成の際には、**Course Note**よりフォーマットをダウンロードし、これを用いる。
- c) 要旨作成に際しては、「**要旨作成・提出要領**」(10月下旬に掲示・配布)に従うこと。
- d) 要旨の上段には、「1) 題目(和文・英文双方)、2) 学籍番号・氏名、3) 主査名・副査名」を記載し、その下に要旨本文を記載する。
- e) 全体の文字数を1,500字以上2,000字以下とし、用紙全体がおおむね埋まるように配慮して、1ページ以内におさめること。
- f) 正論文・副論文に綴込む(後述)際には糊付けしたものは用いず、コピーしたものを用いること。
- g) 学部HP上に前年度の要旨集を提示してあるので、参照すること。

II. 枚数：

- ・卒業論文の系別と枚数の目安は以下のとおりである。

1. **実験研究**：おおよそ20枚以上(要旨・目次を含まない)
2. **調査研究**：おおよそ30枚以上(要旨・目次を含まない)
3. **文献研究**：おおよそ40枚以上(要旨・目次を含まない)

★自分がどの系に属するかについては、卒業研究担当教員に確認すること。

III. 表紙などの配布物：

1. 表紙(表、裏)および成績票〔正論文用(白色)、副論文用(臙脂色)〕：各1組
 2. 指導票：1枚
 3. 受領証：1枚
 4. 製本テープ：2枚
- ☆ これらは卒業研究担当教員を通じて配布する。

IV. 製本：

1. 製本場所

- ・製本は各自が卒業研究担当教員の実験室(ゼミ室)で行なう。学部では専用スペースを用意しない。

2. 綴じ込み順

- ・綴込みは、**表表紙→成績票→要旨→目次→本文→裏表紙**の順序とする。頁番号は本文の1頁から末尾まで、通し番号で付ける。目次はページ数に含まない。
- ⇒上記順番を守ること。序論や「はじめに」は本文と看做すので、目次の前に置かない。
- ⇒図・表、例文等は少量の場合は本文に含め、**多量の場合は付帯資料として本文の後に綴込む**。
- ⇒図や表などは糊やテープで貼付すると剥がれ落ちるので、本文中に直接挿入するか、添付したページをコピーして綴込むことを原則とする。

3. 製本

- ・製本は左綴とする。
- ・綴目にはステープル（ホッチキス）を用い、3～5ヶ所とする（左端から1cmの位置）。
- ・論文の厚さを考慮して、ステープルの大きさ（針の長さ）を選択する。
- ・裏表紙側に出たステープルの凸部は金具で叩くなどして、平坦にする。
- ・分量が多すぎてステープルで綴じられない場合は分冊とする。
- ・製本テープを用いて背表紙とし、可能な限り表表紙と裏表紙の綴目をカバーする。

V. 提出：

1. 指導票の押印

- ・副査には**11月末日までに**承諾を得、指導票に押印を受けること。
- ・主査は正論文・副論文ならびに要旨について、「卒業論文作成・提出要領」「卒業論文の提出に関して」「要旨作成・提出要領」と照らし合わせて内容を確認の上、**不備はないと判断したものに対して、指導票に押印する**。

2. 提出物

- ・提出部数は製本済み正副論文（正本・副本）各1部とする。
- ・副論文は正論文のコピーでもよい。
- ・正本裏表紙の内側所定箇所に指導票を貼付する。

3. 要旨

- ・要旨は、正副論文に綴じ込む他、各自がCourse N@viにて提出する。詳細は「要旨作成・提出要領」（10月下旬に掲示・配布）を参照のこと。

4. 事前提出・代理提出

- ・事前提出・代理提出を希望する者は、「卒業論文の事前提出・代理提出に関して」（10月下旬に掲示・配布）を参照のこと。

VI. 提出期日：

- ・提出日：12月19日（木）
- ・時間：午前10時～午後4時
- ・提出場所：526室（100号館5階・第1会議室）

- ◎ 提出時には、学生証を持参すること。

☆時間を過ぎての提出は受理しない

！！！！注意！！！！

卒業論文に関する問い合わせは、所沢総合事務センターやスポーツ科学部連絡室では対応しない。
卒業研究担当教員を通じて、スポーツ科学部卒業論文担当者に問い合わせること。